

# 住宅地の計画・設計

## 目 次

- 1 概要
- 2 計画・設計条件
- 3 提出物
- 4 図面表現上の一般的注意
- 5 スケジュール
- 6 実習遂行上の全般的注意
- 7 参考図書・資料
- 8 図面とレポートの形式

指導教官  
大村謙二郎, 小場瀬令二, 村尾修, 吉田友彦, 渡辺俊, 斎尾直子

担当技官／T A  
加島倫, 北原その美／長山恵美

教 室  
3A-405, 3C-402, 403, 405, 406

授業時間  
木曜日5～6, 金曜日3～5時限

## 1 概要

### 1-1 実習の目的

集合住宅の製図課題を通じて、図面の描き方、設計者の設計意図、間取り、住棟配置の収まり等を学習するとともに、住宅地の設計課題を通じて、地区スケールの計画・設計方法・デザイン技法・プレゼンテーション手法等を習得する。

### 1-2 設計課題の主旨

本年度の設計課題対象地は、新宿区西富久地区である。戦後バラック建てから小規模な木造住宅が密集する町並みを形成してきたが、バブル期に地上げが進められ、地区の約3割が駐車場、建物の半数が空家となった。しかし、バブル崩壊とともに地上げが頓挫し、空き地が虫食い状に点在する街となってしまったまま、複雑な権利関係から再開発が難航している。そこで、地区の実情を踏まえながら、都心立地を活かした21世紀の新しいライフスタイルを見据えた都市居住環境を提案してほしい。具体的には、課題説明書の計画・設計条件に従って住宅施設その他を計画するが、アイデアに応じて計画・設計条件の変更を提案しても良い。

## 2 計画・設計条件

### 2-1 敷地の条件

- (1) 当該街区は、附図に示す通り。
- (2) 対象地面積 約16000m<sup>2</sup>
- (3) 道路の変更は可,環状4号線の計画は踏襲

## 2-2 設計条件

### 2-2-1 住宅施設

- (1) 住棟形式： 特に定めない
- (2) 階数： 特に定めない
- (3) 構造： 特に定めない
- (4) 戸数： 300～450戸程度
- (5) 住宅規模： 3種類
  - 50.0m<sup>2</sup> 小規模世帯用 20%程度
  - 100.0m<sup>2</sup> 普通世帯用A 50%程度
  - 120.0m<sup>2</sup> 普通世帯用B 30%程度

### 2-2-2 商業・業務・福祉施設

地域の実情を考慮した、10000m<sup>2</sup>以上の商業・業務・福祉施設を計画する。  
単に必要な面積を確保するだけでなく、想定される商業・業務・福祉内容について提案する。

### 2-2-3 公共空地

まとまったオープンスペースもしくは広場を1500m<sup>2</sup>程度確保する。

### 2-2-4 駐車場

住宅用100～150台、商業・業務用50台、計200台以上の付置駐車場を確保する。

### 2-2-5 その他の施設

提案する新しい業務・ライフスタイルに必要と思われる施設を、各自で企画・提案する。

## 2 - 3 配置計画

各施設の配置計画は、周辺道路・歩行者動線・公園・近隣施設等について、敷地周辺の現状および将来変化を十分に考慮して行うこと。

## 3 提出物

### 3-1 中間提出物

#### 3-1-1 見学会レポート

- (1) レポートは、全てA4版を用いる。
- (2) 写真、スケッチ、および図面を利用して多面的にプレゼンテーションすること。

#### 3-1-2 製図課題

- (1) 図面は、配置図・平立面図・立断面図・平面詳細図の計4枚を配布する。
- (2) この内、平立面図・立断面図の2枚をコピーする。  
2枚の内1枚以上は、必ずケント紙に手描きとし、1枚はコンピュータ(VectorWorks)で描いても良い。
- (3) 配置図は着彩し、ショウ・ドローイングとして仕上げる。  
希望者は、コンピュータ(Photoshop, Illustrator, VectorWorks)で行っても良い。
- (4) 平面詳細図は、コピーの際の参考とする。
- (5) 学生にはA1のケント紙を2枚まで配布する。

### 3-1-3 中間発表会

- (1) 住棟等の配置計画・動線計画を示すエスキース図
- (2) ボリューム模型（スケール 1/500）
- (3) エスキースのためのトレーシングペーパーは、学生間で共有する。

### 3-2 最終提出物

#### 3-2-1 図面

- (1) 配置図（スケール 1/500）
- (2) 地区断面図（スケール 1/500）2面
- (3) 住棟基準階平面図（スケール 1/100）典型となる棟
- (4) 住棟立面図（スケール 1/100）典型となる棟 2面以上
- (5) 住棟断面図（スケール 1/100）典型となる棟 1面以上（原則として長手方向）

#### 3-2-2 設計説明書

- (1) A4版を用い、設計意図を書くこと。
- (2) 住戸・住棟計画、動線図、緑地計画図、周辺環境との関係について説明する。
- (3) 各施設の面積表を含めること。

#### 3-2-3 模型

- (1) プレゼンテーション模型（スケール 1/500）とすること。
- (2) B2版の木製パネルに仕上げ、立掛けても崩れないこと。

## 4 図面表現上の一般的注意

- (1) 図面のサイズは、全てA1版を用いる。パネル化はしない。
- (2) 図面用紙はケント紙またはコピー紙の何れでも良い。
- (3) 図面はインキング・着彩等を施し、ショウ・ドローイングとして仕上げる。
- (4) 文章説明は、図面中に書き込むこと。文字も図面の構成要素として考慮する。
- (5) 図面には次の項目を必ず入れること。

スケール

方位

図面名称

凡例

学籍番号・氏名

テーマ名称「住宅地計画 2003」とする。

## 5 スケジュール

- 9月 4日(木) 課題説明・夏期研修報告  
9月 5日(金) 講義（設計製図の基礎・渡辺）  
製図1  
9月11日(木) 講義（集合住宅のデザイン・大村）  
製図2  
9月12日(金) 見学会1（六本木ヒルズ/世界都市展）  
9月18日(木) 製図3  
9月19日(金) 製図4  
見学会1 レポート提出  
9月25日(木) 講義（集合住宅の設計方法・小場瀬）  
エスキース1  
製図課題提出  
9月26日(金) 見学会2（設計課題地・東雲キャナルコート）  
10月 2日(木) エスキース2  
講義（模型の作り方・斎尾）  
見学会2 レポート提出  
10月 3日(金) エスキース3  
10月 9日(木) 作業1  
10月10日(金) 作業2（環境計画分野修論中間発表会）  
10月16日(木) 作業3  
10月17日(金) 中間発表会  
10月23日(木) エスキース4  
10月24日(金) 講義（住戸計画の基礎・吉田）  
エスキース5  
10月30日(木) エスキース6  
10月31日(金) 講義（設計プレゼンテーションの方法・村尾）  
作業4  
11月 7日(木) 作業5  
11月13日(木) 作業6  
11月14日(金) 最終発表会  
11月28日(金) 設計課題最終提出

## 6 実習遂行上の全般的注意

- (1) 本説明書の内容やスケジュールは、必要に応じて変更や追加が行われることがあるので、常時掲示等に注意すること。
- (2) 提出図面等の成果物は各人が個人単位で作業し、作成するものとする。
- (3) 中間発表時の作品、最終発表時の作品はWWWに載せる予定である。

■西富久（課題地）に関するサイトです。必ず確認しておくこと。

<http://www.nishitomihisa.jp>

■参考になりそうなサイトとしては、

- ・学芸出版社の「建築・土木・まちづくりインターネットアドレスブック」

<http://web.kyoto-inet.or.jp/org/gakugei/link/index.htm>

- ・Progress社の「海外ランドスケープフォトライブラリ」

<http://www.aims-system.co.jp/progress/>

有料のやつです。

- ・大京のQuickTimeVRを使ったページ「ヴァーチャルモデルルーム」

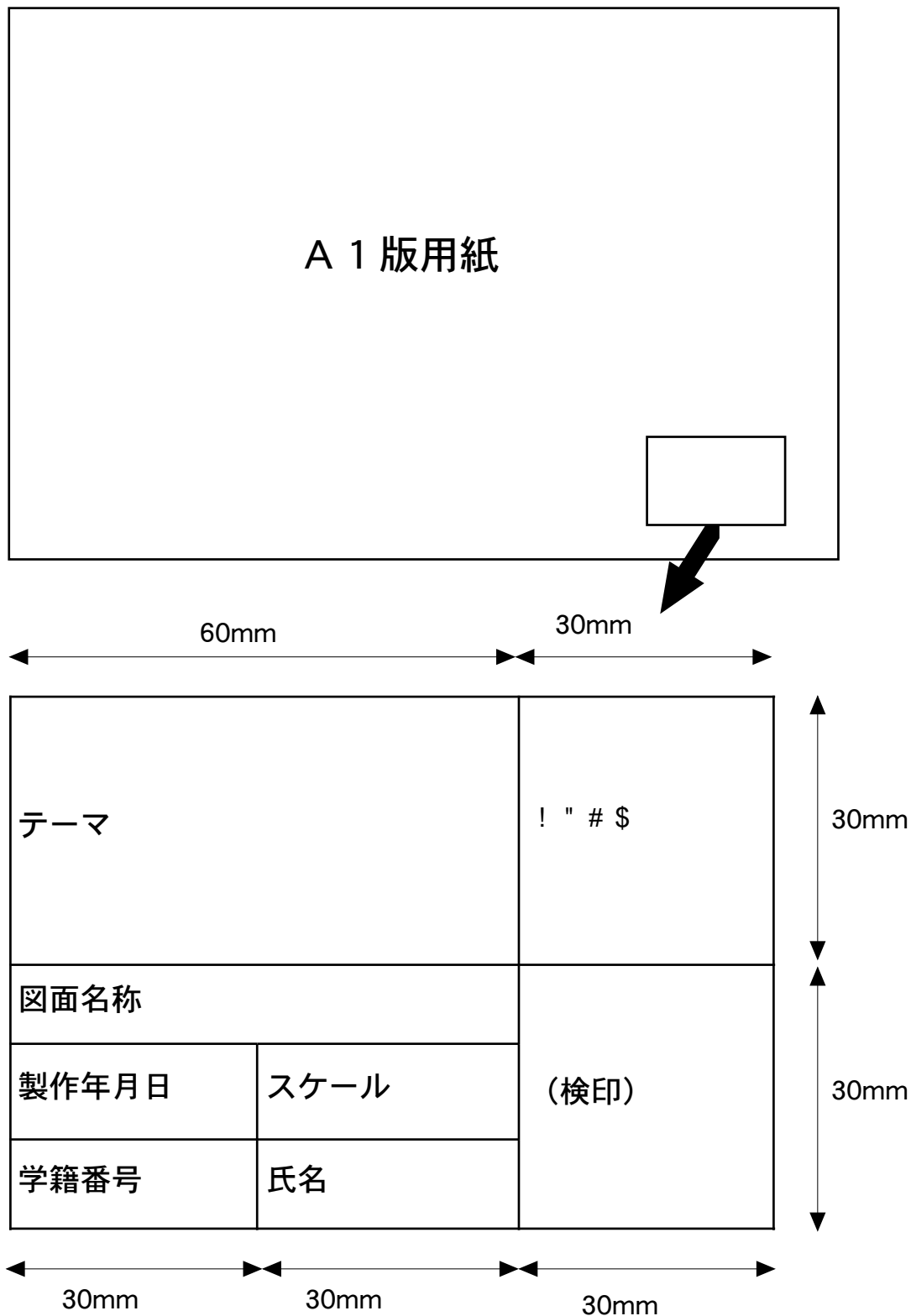
<http://www.daikyo.co.jp/vmr/area/allarea.html>

インストールが若干面倒ですが、それなりにおもしろいです。

■ハードな本ならば、

- ・建築設計資料集成 日本建築学会 丸善
- ・タウン・デザイン フデリツクギバード 鹿島出版会 高瀬・高橋・日端・福川・平沢（訳）
- ・住環境の理論と設計 田畑貞寿・池田亮二 鹿島出版会
- ・建築設計チェックリスト 彰国社  
「集合住宅」
- ・都市の低層集合住宅 フーペルト・ホフマン 鹿島出版会 北原理雄訳
- ・タウンハウスの計画技法 高見沢・猪狩・永田 彰国社
- ・コミュニティとプライバシー S. シヤマイフ 鹿島出版会 C. アレキサンダー岡田新一訳
- ・都市計画図集 日本都市計画学会 技報堂
- ・土木工学ハンドブック 日本土木学会
- ・都市計画道路計画標準
- ・ランドスケープマニュアル
- ・都市住宅、建築文化、デザイン等の雑誌のバックナンバー
- ・建築術1～5建築術 編集委員会 彰国社
- ・建築設計ノート 西日本工高建築連盟編 彰国社  
共同住宅、公民館、体育館
- ・DA建築図集 日本建築家協会 彰国社  
低層集合住宅

## 8 図面とレポートの形式



注)

1. このサイズ (841×594) をA1版という。提出する図面は、全てこのサイズとする。
2. 縦、横の空欄は、図面の説明のための文章、数表、図表、スケッチ等を書き込むためのものである。
3. 提出するレポートは、全てA4版とし、表紙にはテーマ、学番、氏名、指導教官を必ず記載する。

